

キャリア1：企業で働く医師

日時：6月22日（月） 4時限

担当者：三原 華子(非常勤講師)

内容：

製薬会社に勤務する医師のお話を聞き、多様なキャリアを理解し、自らのキャリアをイメージする。

1. 製薬会社で働く医師の役割ややりがいを説明できる。
2. 卒後10-20年後のキャリアを広い視野でイメージできるようになる。

キーワード：

製薬会社、女性医師のキャリア、留学

キャリア2：輝け 若き医師—生き活きと働き続けるには

日時：6月29日（月） 5時限

担当者：井上 勉(腎臓内科)

内容：

医師として誇りを持って仕事を続けていくためには

キーワード：

過重労働、短時間正規雇用制度、タスクシフト、複数主治医制、ワークライフバランス、プロフェッショナルリズム、医師の働き方改革、無意識のバイアス、ダイバーシティ・インクルージョン

準備：

医師を志した自らを振り返る、自分の目指す医師像を考える、理想の医師像に向けて学生中のミッション、ビジョンを考える

キャリア3：先輩からの手紙（student exchangeを経験して）

日時：11月12日（木） 6時限

担当者：辻 美隆(医学教育センター) 5年生(医学部学生)

内容：

本学の student exchange に参加した学生による講演

キャリア4：キャリアデザイン演習

日時：11月16日（月） 1~3時限

担当者：永島 雅文(解剖学) 米岡 裕美(教養教育) 柴崎 智美(医学教育学)

内容：

医師として人としてのキャリアを自分のこととしてイメージするための演習を行う。

1. 将来の自己のキャリアデザインについて述べることができる。

キャリア5：国際保健に貢献する医師

日時：12月23日（水） 5時限

担当者：藤田 雅美(国立国際医療研究センター) 柴崎 智美(医学教育学)

内容：

国際保健・医療協力活動を経験してきた医師から、その国際貢献活動の実際についてのお話を伺い、国際保健における医師の役割を理解する。

1. WHOの機能、活動の概要を説明できる。
2. SDGs(持続可能な開発目標)について説明できる。

3. 国際保健・国際協力における医師の役割ややりがいを説明できる。
4. 卒後 10-20 年後のキャリアを広い視野でイメージできるようになる。

キーワード：

国際保健、保健関連 SDGs < Sustainable Development Goals >、UN < United Nations >、WHO < World Health Organization >、JICA < Japan International Cooperation Agency >、NGO < non-governmental organizations >、ODA < Official Development Assistance >

準備：

キーワードについて書籍、Web 等を用いて調べてくる。(10 分)